

研究状況報告

名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター

金子一史

2002年の3月に、名古屋大学大学院教育発達科学研究科を修了し、2002年4月1日付けで、発達心理精神科学教育研究センターの助手に着任いたしました。以後、発達心理精神科学教育研究センターと密接な関わりのある教育発達科学研究科心理学系の活動に、1メンバーとして参加させていただいております。今回は、2002年3月から2002年10月までの研究状況をご報告いたします。

1. 論文

金子一史・瀬地山葉矢・佐々木靖子・本城秀次・氏家達夫・村瀬聡美・荒井紫織・畠垣智恵・稲垣恵里・三輪紀久子・笛吹素子・石原美智恵・猪子香代・板倉敦夫 2002 妊娠期の母親のメンタルヘルスが母子関係に与える影響について—母親愛着および抑うつ—の視点からの検討— 研究助成論文集／安田生命社会事業団, 37, 39-46.

小塩真司・中谷素之・金子一史・長峰伸治 ネガティブな出来事からの立ち直りを導く心理的特性—精神的回復力尺度の作成— カウンセリング研究, 35, 57-65.

Shuji Honjo, Rie Mizuno, Haya Sechiyama, Yasuko Sasaki, Hitoshi Kaneko, Takanori Nishide, Masako Nagata, Hisanori Sobajima, Yukiyo Nagai, Tsunesaburo Ando, & Yumie Nishide 2002 Temperament of Low Birth Weight Infants and Child-Rearing Stress: Comparison with full-term healthy infants. *Early Child Development and Care*, 172, 65-75.

2. 国際学会

Kaneko, H., Sechiyama, H., Sasaki, Y., Arai, S., Ishihara, M., Hatagaki, C., Nishiwaki, K., Takeuchi, Y., Inagaki, E., Usui, M., Miwa, K., Honjo, S., Ujiie, T., Murase, S., Inoko, K., & Itakura, A. 2002.7 DEPRESSION TENDENCY DURING PREGNANCY AND THE POSTPARTUM. *World Association for Infant Mental Health* (Poster symposium, Amsterdam, Netherlands).

Hitoshi Kaneko, Haya Sechiyama, Yasuko Sasaki, Satomi Murase, & Kayo Inoko. 2002.8 Psychological variables related to depression during pregnancy and after childbirth. *XII World Congress of Psychiatry* (Symposium, Yokohama, Japan).

3. 国内学会

金子一史 2002 妄想的観念と抑うつ—臨床群と非臨床群の比較から— 会員企画シンポジウム子どもの精神症状および問題行動の評価と発現メカニズムの探索：精神病理学的アプローチから（企画者：国立精神・神経センター精神保健研究所 菅原ますみ）日本発達心理学会第13回大会

中谷素之・小塩真司・金子一史・長峰伸治 2002 レジリエンスと性格特性—精神的回復力とBig Fiveとの関連— 日本心理学会第66回大会発表論文集, 33.